

働きながら学ぶハイスクールガイド

群馬県立伊勢崎工業高等学校 定時制課程

■定時制概要



所在地 〒372-0042 伊勢崎市中央町3番8号
電話番号 0270-25-3216
FAX 0270-21-7583
創立 明治43年(昭和23年定時制設置)
募集定員 工業技術科 40名(男女)
URL: <https://iko-ths.gsn.ed.jp>

■伊工定時制を志望するみなさんへ

本校定時制は「休まず登校し、働きながら学ぶ生徒」を募集します。

定時制課程は、4年間をかけて必要な単位を修得し卒業となります。学校は1日4時間(45分×4コマ)で、17時30分に始まり20時55分に終了します。

本校の教育目標は、「生徒の人格の確立と個性の伸長に努め、豊かな人間性を培い、これからの時代を生き抜く実践力と責任感を備える人材を育成する」ことです。

この目標に則り本校定時制は、適切な身だしなみと言動を心がけ、ルールを守りながら行動することのできる生徒の育成を図ると共に、工業分野への知識・技術・興味関心を一層高めることのできる学習環境の実現を目指しています。

■職場との連携

生徒の学業と仕事の両立を支援する為、定時制では生徒の職場と学校との連携をより一層強化していくつもりです。学校と職場が直接連絡を取り合い相互理解を深めることで、生徒が働きながら学べる環境の確立に一層努めてゆきます。

■工業技術科

機械・電気等の基礎技術を総合的に学び、将来の技術革新にも対応できる技術者の育成を目指しています。また進路講演会等も実施し、卒業後の進路を考える機会も用意しています。



進路講演会の様子

社会の変化や技術の進展に対応できる人材の育成



【学習する専門科目と取得可能資格】

専 門	工業技術基礎 課題研究 実習 製図
	工業情報数理 機械工作 機械設計
資 格	第2種電気工事士 危険物取扱者乙種4類 情報技術検定3・4級

少人数授業の実施

数学では少人数授業、国語、音楽、家庭では複数の教員(TT)での授業を実施し、きめ細かい指導を行っています。また、実習や課題研究では、生徒の興味・関心等に合わせて多様な分野の学習ができるよう、工夫を凝らした授業が展開されています。



■進路状況

卒業後、在学中に勤めていた企業に正規社員として継続勤務する生徒がいる一方、別の企業に就職したり、大学・専門学校へ進学したりする生徒もいます。

【主な進路】

進 学	群馬日建工科専門学校、洗足学園音楽大学、前橋産業技術専門学校、太田産業技術専門学校、高崎産業技術専門学校、東日本調理師専門学校、東日本デザイン&コンピュータ専門学校、日本工学院専門学校(蒲田キャンパス)、埼玉工業大学
就 職	(株)上信観光バス、(株)沖電線群馬工場、(株)三恵技研、(株)松本パック、(株)赤城自動車教習所、(株)北斗、(株)まるか食品、(株)小倉クラッチ、(株)岡部工業、(株)千代田製作所、(株)八州電工、(株)群馬食肉卸売市場、(株)三朋企業、(株)UACJ製箔、(株)リベト商事、自衛隊

■学校行事

学校行事には、入学式、卒業式、生徒総会、伊工祭、体育祭、球技大会、進路講演会、開校記念講演会、予餞会、1日修学旅行などがあります。



入学式



球技大会



日帰り修学旅行



開校記念講演会



伊工祭



体育祭

■部活動

部活動には、軟式野球部、バスケットボール部、卓球部、サッカー部、バドミントン部、パソコン部、料理部があります。

現在はバスケットボール部が、全国大会出場を目指

し、放課後に体育館で熱心な練習に打ち込んでいます。令和5～7年度はいずれも県大会優勝を果たし、3年連続で全国大会への出場を果たしたことは、まさにそのひたむきな努力の成果であると言えます。



試合中の様子（バスケットボール部）

■文化活動でも大活躍

生活体験発表大会において、群馬県代表として全国大会に出場し、奨励賞をいただいたこともあります。



中北毛地区生徒生活体験発表大会の様子

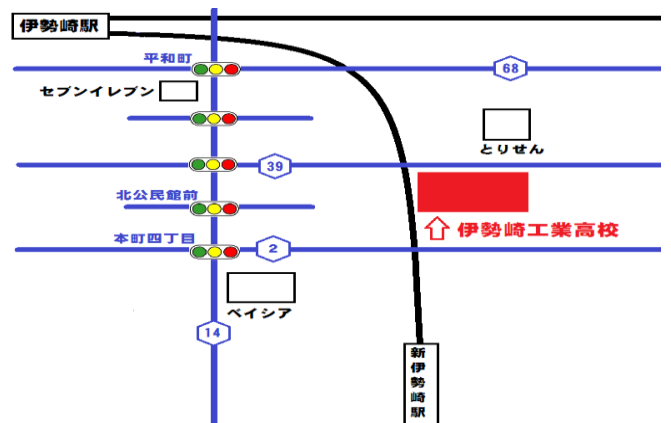
■先輩からのアドバイス

<卒業生Iさん>

本校定時制は、働きながら学ぶことをモットーとしています。ですが軽い気持ちで入学し、欠席数がかさみ、残念ながら進路変更を選んでゆく生徒も少なからずおります。

高校を卒業したいという明確な目標を持ち、毎日登校し、前向きに学校生活に取り組むことができれば、有意義な高校生活を送ることができるでしょう。

<アクセス>



【東武伊勢崎線】新伊勢崎駅より徒歩10分

【JR両毛線】伊勢崎駅より徒歩15分